

地域保健課の業務概要

地域保健課は、母子保健、成人・老人保健、精神保健福祉、一人ひとりに応じた健康支援、栄養改善、健康づくり等広域的・専門的な事業を、管内両市をはじめ保健・医療・福祉等関係機関と連携を図りながら実施している。

1 保健師関係指導事業

保健師活動報告として、保健所及び管内市等の活動状況及び就業状況を把握し、保健師等の研修及び現任教育に関することとして、所内保健師研究会、管内保健師業務連絡研究会、保健所保健師ブロック研修会等を実施している。

また、日ごろの保健活動の実績、評価、課題をまとめ、保健師の資質向上、地域の保健福祉活動の改善を図っている。

(1) 管内概況

当管内の保健師就業数は、健康福祉センター16人、市川市74人、浦安市33人である。

健康福祉センター保健師は、3課（総務企画課、地域保健課、疾病対策課）に配置されて活動し、両市とは業務を分担している。

表1 - (1) 管内保健師就業状況（各年4月1日現在）

（単位：人）

区分 年度	総数	保健所	市 町 村			
			保健衛生	福祉	介護保険	その他
平成 30 年度	117	13	69	22	6	7
令和元年度	119	15	70	19	9	6
令和2年度	123	16	69	19	10	9
市 川 市	74	-	48	19	0	7
浦 安 市	33	-	21	0	10	2

(2) 保健所保健師活動

保健師は総務企画課、地域保健課及び疾病対策課に配属され、所属内の他職種をはじめ、管内市や関係機関と連携を図りながら広域的及び専門的な各種保健指導業務を実施している。

また、保健活動の推進のため、管内市保健師等、保健従事者の活動状況や就労状況の把握につとめ研修会等をとおして現任教育に取り組んでいる。

表1 - (2) 家庭訪問等個別指導状況(令和3年3月31日現在)

(単位:件)

種別	区分	家庭訪問		訪問以外の保健指導			個別の連携 ・連絡調整	
				面接		電話		メール
		実数	延数	実数	延数	延数	延数	延数(再掲:会議)
総数		143	216	371	469	74,695	1,921	19,417
感染症		89	112	40	51	38,893	339	17,583
結核		33	83	93	116	994	22	720
精神障害		0	0	1	1	1	0	0
長期療養児		1	1	60	78	102	0	7
難病		0	0	16	62	60	1	8
生活習慣病		0	0	0	0	1	0	0
その他の疾病		0	0	43	43	2,105	94	0
妊産婦		-	-	-	-	1	0	0
低出生体重児 (未熟児)		-	-	-	-	-	-	0
乳幼児		-	-	-	-	-	-	0
その他		20	20	118	118	32,533	1,465	1,099
訪問延世帯数		68	142					

(3) 保健師関係研修(研究)会実施状況

ア 管内保健師業務連絡研究会

表1-(3)-ア 管内保健師業務連絡研究会実施状況

開催年月日	テーマ	主な内容	参加人員
令和2年5月31日	計画策定	新任及び異動職員、役員の紹介 講義「新型コロナウイルス感染症対応について」 講師 市川保健所 所長 野田 秀平	36人
令和2年11月30日	業務研究及び事業評価	千葉県保健活動業務研究提出演題発表 1) 市川市保健センター健康支援課 2) 市川保健所地域保健課 講演「実践活動の質を高める業務研究」 講師 千葉大学大学院看護学研究科 教授 石丸 美奈氏	25人

イ 所内保健師研究会

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大の為、開催することが出来なかった。

表1-(3)-イ 所内保健師研究会実施状況

開催年月日	主な内容	参加人員

ウ 保健所保健師ブロック研修会

当保健所は、東葛ブロック(習志野・松戸・野田健康福祉センター)に所属し、毎年共同で実施している。令和2年度については、野田保健所が主体で開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大の為、中止となった。

表1-(3)-ウ 保健所保健師ブロック研修会実施状況

開催年月日	主な内容	参加人員

2 母子保健事業

母子保健推進協議会や母子保健関係研修会等を通して、管内の母子保健の推進を図っている。

また、特定不妊治療費助成事業、小児慢性特定疾病医療費助成制度事業等の医療費助成制度の窓口を担当している。

(1) 母子保健推進協議会

管内の母子保健事業が効果的に推進できるよう行政機関・医師会・医療機関等の代表者から構成される協議会で母子保健事業に関することを協議する。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響から協議会は中止とし、前年度に紙面開催となった協議会結果(表2-(1)協議内容について)を各委員へ送付した。

表2-(1) 母子保健推進協議会実施状況

開 催 年 月 日	委 員 数	主 な 協 議 内 容
令和2年 5月28日 (紙面共有)	15人	(1) 母子保健の現状と課題について (2) 産後ケアについて (3) 母子保健における災害対策について (4) 市川健康福祉センターの母子保健事業に関する意見、要望等について

(2) 産後ケア連絡調整会議 令和元年度で終了

表2 (2) 産後ケア連絡調整会議実施状況

開 催 年 月 日	職 種 ・ 参 加 人 数	主 な 協 議 内 容

(3) 母子保健関係研修会

母子保健活動において健康福祉センターと市が情報共有し、よりよい母子保健サービスの提供を目指すための母子保健連絡会を実施した。母子保健推進員等の資質向上を図るため例年実施している母子保健推進員研修会については、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、1回のみの実施とした。

表2 - (3) 母子保健関係研修会実施状況

研修会の名称	開催年月日	職種・参加人数	内 容
母子保健連絡会	令和2年 11月19日	市川市保健師 1人 浦安市保健師 2人 保健所保健師 3人	(1) 母子保健事業の実績・計画について (2) 特定不妊治療助成制度について (3) 母子保健における災害時対策について (4) 母子保健推進協議会について
母子保健従事者研修	令和2年 8月22日	(再掲) 学校関係者、 地域保健関係者、児童 福祉関係者、精神保健 福祉機関関係者 18人	思春期講演会と同時開催

(4) 人工妊娠中絶届出

母体保護法第25条により医師から届出がなされた人工妊娠中絶実施報告書に基づき、妊娠週数別年齢別に届出数を記載した。ただし、届出数は管外分も含まれる。20歳未満の人工妊娠中絶は14件(4%)であった。

表2 - (4) 人工妊娠中絶届出状況

(単位:人)

区分 妊娠週数	平成30 年度	令和元 年度	令和2年度									
			総 数	20 歳 未 満	20 }	25 }	30 }	35 }	40 }	45 }	50 歳 以 上	不 詳
総 数	411	365	345	14	65	68	54	87	54	3	0	0
満7週以前	199	192	179	3	32	40	34	46	22	2	0	0
満8週~満11週	164	138	123	8	26	20	11	34	24	0	0	0
満12週~満15週	16	9	22	1	5	2	4	3	7	0	0	0
満16週~満19週	16	11	14	1	2	5	3	1	1	1	0	0
満20週~満21週	16	15	7	1	0	1	2	3	0	0	0	0
不 詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(5) 特定不妊治療費助成事業

平成17年1月1日から、千葉県特定不妊治療費助成事業実施要綱に基づき特定不妊治療（体外受精及び顕微受精、男性不妊治療）を実施した場合、費用の一部を助成している。

ア 特定不妊治療費助成制度事業

表2 - (5) - ア 特定不妊治療費助成実施状況

(単位:件)

年度・市町村	件数		延件数内訳			
	実件数	延件数	体外受精	顕微受精	男性不妊	その他
平成30年度	544	918	157	351	3(4)	407
令和元年度	597	1014	175	375	5(4)	459
令和2年度	556	866	157	317	2(1)	390
市川市	419	664	男性不妊の件数は男性不妊治療単独の助成件数であり、()内の数値は、特定不妊治療を伴う男性不妊治療の助成件数である。			
浦安市	137	202				

イ 不妊専門相談センター事業

表2 - (5) - イ - (ア) 不妊相談実施状況

年度	回数	相談者数(専門医)	相談者数(保健師等)	
			随時	
実施無し				

表2 - (5) - イ - (イ) 不妊講演会実施状況

開催年月日	内容	対象	参加者数
実施無し			

(6) 小児慢性特定疾病医療費助成制度事業

慢性疾患にかかっていることにより長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成を図るため、当該疾患の治療方法に関する研究等に資する医療の給付を行っている。

表2 - (6) 小児慢性特定疾病医療費助成制度受給者状況 (各年3月31日現在)

(単位:件)

疾 患 名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和2年度市別内訳	
				市 川 市	浦 安 市
総 数	493	466	518	376	142
1 悪性新生物	64	63	69	54	15
2 慢性腎疾患	42	35	37	30	7
3 慢性呼吸器疾患	18	20	25	17	8
4 慢性心疾患	104	91	95	74	21
5 内分泌疾患	108	99	112	74	38
6 膠原病	16	20	22	15	7
7 糖尿病	24	25	28	15	13
8 先天性代謝異常	8	10	10	6	4
9 血液疾患	20	18	19	11	8
10 免疫疾患	7	5	5	4	1
11 神経・筋疾患	33	38	43	34	9
12 慢性消化器疾患	31	26	35	29	6
13 染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	8	7	8	6	2
14 皮膚疾患	1	1	1	-	1
15 骨系統疾患	7	6	6	4	2
16 脈管系疾患	2	2	3	3	-

(7) 小児慢性特定疾患児童等自立支援事業

児童福祉法第19条の22に基づき、慢性的な疾患にかかっていることにより、長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成及び自立促進を図るため、小児慢性特定疾患児童等及びその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言、関係機関との連絡調整等を行う。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響から開催中止とした。

表2 - (7) 小児慢性特定疾患児童等自立支援事業

名 称	実施年月日	参加人数・内訳	内 容

(8) 療育の給付制度

療育医療（児童福祉法第21条の9）は、結核で長期療養を必要とする児童を病院（指定療育機関）に入院させ適正な医療を行い、医療給付を行うとともに学校教育を受けさせ、これに必要な学用品を支給し、かつ療養生活指導を行い必要に応じて日用品の支給を行うものである。令和2年度は1件申請があった。

(9) 思春期保健相談事業

令和2年度は、平成31年1月11日より千葉県においても妊娠SOS相談事業が開設されたこと、新型コロナウイルス感染症の流行により、全国的に妊娠相談件数が増加していることを受け、「望まない妊娠」について講演会を実施した。

表2-(9)-ア 思春期保健関係者会議実施状況

名 称	開 催 年 月 日	参加者数・職種	内 容
実施無し			

表2-(9)-イ 思春期保健事業講演会

名 称	開 催 年 月 日	対象者・参加者数	内 容
思春期保健事業講演会	令和2年8月22日	学校関係者、地域保健関係者、児童福祉関係者、精神保健福祉機関関係者 18人	講演会 「思春期の望まない妊娠 支援者としてすべきこと」 講師 土屋 麻由美 氏 NPO法人ピッコラーレ副代表 助産師

(10) 旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた者に対する一時金の支給等について

平成31年4月24日に成立された「旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた者に対する一時金の支給等に関する法律」に基づき、昭和23年9月11日～平成8年9月25日までの間に旧優生保護法に基づく優生手術等を受け、法案成立日の平成31年4月24日に生存されている方に対して、法案成立日から5年間、当該申請を行った方に対し旧優生保護法一時金を支給するものである。令和2年度は相談、申請共に0件であった。

表 - (10) 管内居住者からの相談及び請求受付件数（センター受付分）

年度	区分	請求受付件数	相談件数（延べ）		
			電話等相談	来所相談	計
令和2年度		0件	0件	0件	0件

一時金の支給に関する相談及び請求は健康福祉部児童家庭課でも居住地に関わらず受け付けている。

3 成人・老人保健事業

健康増進法による健康増進事業は、健康手帳の交付 健康教育 健康相談 健康診査 機能訓練 訪問指導の6事業があり、市町村が主体となり市川市及び浦安市が実施している。保健所は市町村のがん検診受診率向上のための支援として、がん検診推進員の育成をしている。

(1) 介護サービス施設・事業所設置状況

管内には、介護老人保健施設 10 施設・訪問看護ステーション 31 施設がある。(地域資料編記載のとおり)

ア 介護老人保健施設実地指導

千葉県老人保健施設実地指導要綱に基づき、習志野健康福祉センター監査指導課と合同で、2 施設について実地指導予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大の為、中止した。

表3 - (1) - ア 介護老人保健施設実地指導状況

実 施 年 月 日	介 護 老 人 保 健 施 設

(2) がん検診推進員育成講習会

各市町村の健康づくり推進員、保健推進員及び食生活改善推進員等(以下「推進員等」という。)に対し講習会を行い、がん検診推進員として育成し、これらの人材の協力を得て、各地域でがん検診の声かけ運動等を実施することにより受診率の向上を図る。

ブロック毎に 隔年で実施しており、令和2年度は、市川保健所が実施予定であったが新型コロナウイルス感染症の拡大の為、中止した。

表3 - (2) がん検診推進員育成講習会

開 催 年 月 日	参 加 者 数	内 容

4 一人ひとりに応じた健康支援事業

生涯を通じて、一人ひとりが年代や性別、健康状態や生活習慣に応じた確かな自己管理ができるよう支援することを目的とし、性別やライフステージに応じた電話相談を実施した。

(1) 健康教育事業

実施しておらず。

表4 - (1) 健康教育事業

開催年月日	健康教室	参加人員

(2) 健康相談事業

身体的、精神的な悩みを有する思春期以降の全年齢層にわたる男女を対象とし、保健師による電話相談を実施した。

表4 - (2) 健康相談実施状況(電話)

(単位:件)

年度	区分	男	女	総数
平成30年度		3	12	15
令和元年度		6	13	19
令和2年度		6	13	19

5 総合的な自殺対策推進事業

地域自殺実態プロファイルより、各市の自殺対策協議会をとおして、両市と連携するとともに、精神保健福祉相談において心の健康づくりの推進に努め、他にパンフレットの配布やホームページを活用し、相談機関の普及啓発等を行っている。

6 地域・職域連携推進事業

管内の地域保健と職域保健が連携し、生活習慣病の予防と健康寿命の延伸を図るために、行政機関、事業所及び医療保険者等の関係者が相互の情報交換を行い、保健医療資源の相互活用、又は保健事業の共同実施等により、地域特性に応じた継続的な健康管理が可能となるよう取り組んでいる。例年、協議会は年1回、作業部会は年2回開催しているが、新型コロナウイルス感染拡大とこれに伴う業務の増大により、令和2年度は開催を中止した。なお、協議会は、医師会・歯科医師会・薬剤師会・商工会議所・労働基準監督署・職域保健関係・地域保健関係から構成されている。

表6 - (1) 市川浦安 地域・職域連携推進協議会開催状況

開催年月日	参加数	主な内容

表6 - (2) 市川浦安 地域・職域連携推進協議会作業部会開催状況

開催年月日	参加数	主な内容

表6 - (3) 共同事業開催状況

開催年月日	主な内容
令和2年5月25日	<p>事業所が雇用調整助成金の「教育訓練」として活用できるWeb教材作成支援（健康教育ツールの提供）</p> <p>説明「職場における受動喫煙対策について」25分 説明者：市川保健所 地域保健課 受動喫煙対策担当者</p> <p>講演「受動喫煙防止と禁煙は自分にも他人（ひと）にも優しい～新型コロナウイルス感染症のリスク回避のためにも応援します。あなたの卒煙を～」100分 講師：TONE ヘルスケアオフィス 代表 利根川豊子氏</p> <p>受講者が事業所に提出するレポート課題の提供</p>

7 栄養改善事業

管内の平成 30 年度特定健診・特定保健指導のデータ集計結果によると、メタボリックシンドロームの予備群又は該当者の標準化該当比が、市川市男性で 105.6、浦安市男性で 105.1、市川市女性で 109.3 といずれも 100 を超えており、高い割合となっている。

生活習慣病予防に関しては、平成 30 年度から健康づくり支援課と管内の大型商業施設が連携して実施する食育イベントに協力してきたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止となった。

特定給食施設指導やその他の事業についても、感染症対策業務等の増大により、実施内容を縮小又は中止せざるを得なかった。

(1) 健康増進(栄養・運動等)事業

広域的又は専門的な知識及び技術を必要とする栄養指導や病態に応じたQOL向上のための栄養指導などを実施した。

表7 - (1) 健康増進(栄養・運動等)指導状況

(単位:人)

		個別指導延人員								集団指導延人員						
		栄養指導	(再掲)病態別栄養指導	(再掲)訪問による栄養指導	運動指導	(再掲)病態別運動指導	休養指導	禁煙指導	その他	栄養指導	(再掲)病態別栄養指導	運動指導	(再掲)病態別運動指導	休養指導	禁煙指導	その他
実施数	妊産婦	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	乳幼児	1	-	-	/	/	/	/	-	-	/	/	/	/	-	-
	20歳未満 (妊産婦・乳幼児を除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20歳以上 (妊産婦を除く)	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(再掲)医療機関等へ委託	妊産婦	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	乳幼児	-	-	-	/	/	/	/	-	-	/	/	/	/	-	-
	20歳未満 (妊産婦・乳幼児を除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20歳以上 (妊産婦を除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

ア 病態別個別指導

表7 - (1) - ア 病態別個別指導状況 (単位:人)

種別	区分	計	生活習慣病	難病	アレルギー疾患	摂食障害	その他
病態別栄養指導		2	2	-	-	-	-
病態別運動指導		-	-	-	-	-	-

イ 病態別栄養教室・講座等実施状況

表7 - (1) - イ 病態別栄養教室・講座等実施状況

名称	開催年月日	対象者	参加数	内容
実施なし				

ウ 地域における健康づくり推進事業

表7 - (1) - ウ 地域における健康づくり推進事業実施状況

名称	開催年月日	対象者	参加数	内容
実施なし				

エ 国民(県民)健康・栄養調査

表7 - (1) - エ 国民(県民)健康・栄養調査状況

調査名	調査地区(対象)	調査年月日・調査内容等
国民健康・栄養調査	実施中止	
県民健康・栄養調査	実施中止	

オ 特別用途食品・食品に関する表示指導・普及啓発実施状況

表7 - (1) - オ - (ア) 食品に関する表示相談・普及啓発実施状況

		業者への相談対応・普及啓発				
		相談(個別)		普及啓発(集団)		
		実相談食品数	延相談件数	回数	延対象者数	内容 (講習会等)
特別用途食品及び特定保健用食品について		- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	-
食品表示基準に ついて (保健事項)	栄養成分	25	25	-	-	-
	特定保健用食品	-	-	-	-	-
	栄養機能食品	-	-	-	-	-
	機能性表示食品	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-
健康増進法第31条第1項(虚偽誇大広告)		1	1	-	-	-
その他一般食品について(いわゆる健康食品を含む)		-	-	-	-	-
		県民への相談対応・普及啓発				
		相談(個別)		普及啓発(集団)		
		延相談件数	回数	延対象者数	内容 (講習会等)	
特別用途食品及び特定保健用食品について		- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	-
食品表示基準に ついて (保健事項)	栄養成分	-	-	-	-	-
	特定保健用食品	-	-	-	-	-
	栄養機能食品	-	-	-	-	-
	機能性表示食品	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-
健康増進法第31条第1項(虚偽誇大広告)		-	-	-	-	-
その他一般食品について(いわゆる健康食品を含む)		-	-	-	-	-

()内は、特定保健用食品再掲
栄養成分以外の内容だった場合(特保、栄養機能食品、機能性表示食品は除く)

表7 - (1) - オ - (イ) 食品表示等に関する指導状況(表示違反への対応)

		指導状況(個別)	
		実指導食品数	延指導件数
食品表示基準について (保健事項)	栄養成分	(-)	(-)
	機能性表示食品	-	-
	その他	-	-
健康増進法第31条第1項(虚偽誇大広告)		-	-
その他一般食品について(いわゆる健康食品を含む)		-	-

栄養機能食品、特定保健用食品を含む ()内は、栄養機能食品、特定保健用食品再掲

表7 - (1) - オ - (ウ) 特別用途食品許可取り扱い件数 (単位: 件)

内 容	取扱件数
新規許可申請受付	- (-)
消滅事由該当届出数	- (-)
申請・表示事項変更届出数	- (-)

()内は、特定保健用食品再掲

表7 - (1) - オ - (エ) 特別用途食品に対する検査・指導件数 (単位: 件)

管内で製造される特別用途食品数	実検査食品数	延検査・指導食品数
- (-)	- (-)	- (-)

()内は、特定保健用食品再掲

カ 食生活に関する正しい知識の普及啓発指導

表7 - (1) - カ 食生活に関する正しい知識の普及啓発指導状況

個 別		集団指導		
内容	延人員	内容	延回数	延参加者数

イ 給食施設個別巡回指導

表7 - (2) - イ 給食施設個別巡回指導状況

	総施設数	総指導施設数	管理栄養士・栄養士配置状況							
			管理栄養士のみ いる施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいる施設		栄養士のみ いる施設		どちらもいない 施設	
			施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)
合計	270		85		50		99		36	
指定 施設	計	7	2		5					
	学校									
	病院	7	2		5					
	介護老人保健施設									
	介護医療院									
	老人福祉施設									
	児童福祉施設									
	社会福祉施設									
	事業所									
	寄宿舍									
	矯正施設									
	自衛隊									
一般給食センター										
その他										
300食 /回, 750食 /日 以上 (指 定施 設を 除く)	計	66	35		3		19		9	
	学校	50	32				15		3	
	病院	2			2					
	介護老人保健施設									
	介護医療院									
	老人福祉施設									
	児童福祉施設									
	社会福祉施設									
	事業所	14	3		1		4		6	
	寄宿舍									
	矯正施設									
	自衛隊									
一般給食センター										
その他										
100食 /回, 250食 /日 以上 (、を 除く)	計	115	29		29		41		16	
	学校	5	2				2		1	
	病院	5	1		4					
	介護老人保健施設	10	2		8					
	介護医療院									
	老人福祉施設	14	5		9					
	児童福祉施設	62	14		7		33		8	
	社会福祉施設	3	2				1			
	事業所	11	2				5		4	
	寄宿舍	2							2	
	矯正施設									
	自衛隊									
一般給食センター										
その他	3	1		1				1		
その 他の 給食 施設	計	82	19		13		39		11	
	学校									
	病院	2	1		1					
	介護老人保健施設									
	介護医療院									
	老人福祉施設	10	4		1		5			
	児童福祉施設	58	12		11		30		5	
	社会福祉施設									
	事業所	1					1			
	寄宿舍	2	1				1			
	矯正施設									
	自衛隊									
一般給食センター										
その他	9	1				2		6		

施設に出向き個別指導した件数を記入する。

管理栄養士・栄養士配置施設の記入については、「衛生行政報告例記入要領」を参照すること。

ウ 給食施設開始届・廃止（休止）届・変更届指導

表7 - (2) - ウ 給食施設開始届・廃止（休止）届・変更届指導（単位：件）

	給食施設開始（再開）	給食施設廃止（休止）	給食施設変更届
届出数	12	5	19
指導数	38	5	11

エ 給食施設集団指導

表7 - (2) - エ 給食施設集団指導状況

名称	開催年月日	対象者	参加者数	内容
給食施設食中毒警報等グループメールを活用した情報提供（メール配信）	令和2年 5月22日 6月1日 8月7日 10月7日	給食施設の従事者等	延べ 756施設	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染予防について ・食中毒注意報・警報の発令について ・大量調理施設衛生管理マニュアル ・特定給食施設が行う栄養管理に係る留意事項について ・児童福祉施設における「食事摂取基準」を活用した食事計画 ・STOP！熱中症クールワークキャンペーン ・健康づくりのためのツール 等
給食施設災害対策研修会（YouTube配信）	令和2年 2月22日～ 3月5日	入所施設の管理者・従事者等	申込数 39 再生回数 77 アンケート回収 32	講演「給食施設の非常災害時を想定した備えとは～事例を踏まえて～」 講師 日本女子大学家政学部食物学科 教授 松月弘恵氏

(3) 健康ちば協力店推進事業

表7 - (3) - ア 健康ちば協力店登録状況

令和2年度登録件数			累計状況	
登録件数	変更件数	取消件数	登録累計数	実登録店舗数
		9	150（内取消68）	82

表7 - (3) - イ 健康ちば協力店推進事業実施状況

区分	飲食店等に対する普及啓発及び指導状況		登録後の協力店に対する指導			県民に対する普及啓発及び指導状況	
	回数	延人員	回数	延店舗数	延人員	回数	延人員
個別指導	-	-	-	-	-	-	-
集団指導	-	-	-	-	-	-	-
合計	-	-	-	-	-	-	-

(4) 栄養関係団体等への育成・支援

表7-(4) 栄養関係団体等への育成・支援状況

組織状況及び活動状況			保健所による育成状況	
名称	会員数及び加入組織数	活動内容	育成内容	延育成人員
市川保健所管内 栄養士会	146人	地域住民の栄養改善に寄与する栄養士の育成等	会の事業(役員会、総会、研修会等)への支援・助言	36人
市川保健所管内 調理師会	232人	地域住民の栄養改善に寄与する調理師の育成等	会の事業(役員会、総会、研修会等)への支援・助言	16人

(5) 市町村への技術・助言支援等

表7-(5)-ア 市町村への技術支援、助言

名称	開催月日	対象者	参加者数	内容
「14 市町村支援」に掲載				

表7-(5)-イ 管内行政栄養士研究会等の開催状況

名称	延回数	延参加人員	主な内容
実施なし			

市町村(在宅)栄養士研修会を含む

(6) 調理師試験及び免許関係

表7-(6) 調理師試験及び免許取扱状況

(単位:名)

年度	調理師試験			免許交付		
	受験者数	合格者数	合格率(%)	新規交付	書換交付	再交付
平成30年度	86	49	57.0	148	43	41
令和元年度	79	54	68.4	157	42	34
令和2年度	85	56	65.9	153	38	38

(7) その他

表7-(7) その他

名称	日数	参加人員	主な内容
管理栄養士養成校 実習生受け入れ	家庭学習1日 実習1日	6	健康づくり・栄養改善事業について

8 歯科保健事業

難病及び障害者等については、歯科保健の重要性を理解し実践することを目的として、不定期で事業を実施している。

市川市のむし歯予防大会を関係団体と共催で実施し、住民に対して歯の重要性の認識を高めるための活動を行った。

(1) 難病及び障害者等歯科保健サービス事業

表8 - (1) 難病及び障害者等歯科保健サービス事業実施状況

名称	対象者	開催月日	内容	参加人員
実施なし				

(2) その他(各保健所の独自事業)

表8 - (2) その他(各保健所の独自事業)

名称	対象者	開催月日	内容	参加人員

9 精神保健福祉事業

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づき、保健所は精神保健福祉行政の第一線機関として位置付けられおり、法律に基づく入院事務等の業務と併せ精神保健福祉相談員や保健師等による相談及び訪問をベースに専門性や広域での連携や調整が必要な事項について市町村、医療機関、障害福祉サービス事業所等の地域の支援機関と連携を図り受療援助、精神障害者の社会復帰支援、普及啓発など地域精神保健福祉活動を実施した。

(1) 管内精神科病院と入院等の状況

表9 - (1) - ア 管内病床数・入院患者の状況(令和2年6月30日現在)

(単位:件)

年度 市町村	区分	管 内 人 口	精 神 科 病 院 数	病 床 数	人 口 万 対 病 床 数	入 県 内 病 院 患 者 へ の 数 の	人 口 万 対 入 院 患 者 数	管内の患者の入院先(再掲)					
								圏内の病院への入院患者数				圏外の病院への入院患者数	
								管内病院		管外病院			
								数	%	数	%	数	%
平成30年度		661,966	3	810	12.2	587	8.9	309	52.6	165	28.1	113	19.3
令和元年度		666,033	3	817	12.3	458	6.9	196	42.8	147	32.1	115	25.1
令和2年度		669,551	3	817	12.2	567	8.5	327	57.7	151	26.6	89	15.7
市川市		498,031	3	817	16.4	490	9.8	303	61.8	113	23.1	74	15.1
浦安市		171,520	0	0	0.0	77	4.5	24	31.1	38	49.4	15	19.5
県全体		6,284,300	53	12,001	19.1	8,391	13.4	5,509	65.7	775	9.2	2,107	25.1

(注) 1 人口は、各年7月1日現在。(千葉県毎月常住人口調査による)

表9 - (1) - イ 管内病院からの届出等の状況

(単位:件)

種別 年度	医療保護入院届(家族等の同意)	応急入院届	医療保護入院届の退院届	措置症状消退届	措置入院定期病状報告書	医療保護入院定期病状報告	その他
平成30年度	617	6	612	48	10	296	10
令和元年度	607	5	625	52	4	301	6
令和2年度	535	3	570	47	8	311	6

その他は、転院許可申請6件、仮退院申請0件、再入院届0件の合計

(2) 措置入院関係

精神保健福祉法に基づき、必要に応じ精神保健指定医による診察を実施し、精神障害による自傷他害のおそれがあると診断された者については、指定病院まで移送し入院措置をする等、最優先的対応が求められている。

表9 - (2) - ア 申請・通報・届出及び移送処理状況

(単位：件)

処 理 申請通報等の別	申請・通報 届出件数	診察の必要 がないと認 めた者	法第27条の診察を受けた者			法第29条の2の診察を受けた者			法第29条の2の2の 移送業務		
			法第29条 該当症状 の者	その他 入院形態	通院・ その他	法第29条 の2該当症 状の者	その他 入院形態	通院・ その他	1次 移送	2次 移送	3次 移送
平成30年度	117	65	44	0	7	15	0	1	0	0	17
令和元年度	81	24	50	0	3	11	2	2	0	0	18
令和2年度	67	15	46	2	3	9	0	0	0	0	33
法第22条 一般人からの申請	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法第23条 警察官からの通報	53	5	44	1	3	9	0	0	0	0	33
法第24条 検察官からの通報	5 *注	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0
法第25条 保護観察所の長からの通報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法第26条 矯正施設の長からの通報	9	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法第26条の2 精神科病院管理者からの届出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法第26条の3 医療観察法に基づく指定医療 機関管理者及び保護観察所長 からの通報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法第27条第2項 申請通報に基づかない診察	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

- 1 「申請・通報・届出件数」は受理日で集計
- 2 「法第29条の2該当症状の者」は、法第27条の診察を受けた者の内数
- 3 1次・2次移送は、診察までの移送、3次は措置決定後の病院までの移送

*注 令和2年度内に結果未確定あり(1件)

表9 - (2) - イ 措置診察を受けた対象者の病名

(単位：件)

年度 結果	病名	総 数	統 合 失 調 症 等	気 分 障 害	器質性 精神障害		中毒性 精神障害			神 経 症 性 障 害 等	パ ー ソ ナ リ テ ィ 障 害	知 的 障 害	て ん か ん	そ の 他 の 精 神 障 害	そ の 他
					認 知 症	そ の 他	ア ル コ ー ル	覚 せ い 剤	そ の 他						
					F0		F1								
					F2	F3	F00 ~ F03	F04 ~ F09	F10						
平成30年度		52	34	4	0	0	1	5	2	3	1	1	0	1	0
令和元年度		57	36	7	1	2	2	1	3	2	1	0	0	2	0
令和2年度		51	37	5	2	1	2	1	1	0	1	0	1	0	0
診察 実施	要措置	46	34	5	1	1	2	1	1	0	0	0	1	0	0
	不要措置	5	3	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0

- 1 緊急措置診察を実施した結果、措置不要となった者 0名
- 2 緊急措置入院中に措置解除措置解除となった者 0名
- 3 その他には病名不詳を含む。
- 4 F0~F9、G40は、世界保健機関（WHO）の国際疾病分類（ICD カテゴリー）の分類。

表9 - (2) - ウ 管内病院における入院期間別措置入院患者数（各年3月31日現在）（単位：人）

入院期間 年度	総 数	6カ月未満	6カ月以上 1年未満	1年以上 3年未満	3年以上
平成30年度	10	8	0	2	0
令和元年度	7	7	0	0	0
令和2年度	7	6	1	0	0

表9 - (2) - エ 申請・通報・届出関係の相談等（各年3月31日現在）

(単位：人)

性・年齢 区分	実 数	性			年 齢					延 回 数
		男	女	不 明	20歳 未 満	20歳 ~ 39歳	40歳 ~ 64歳	65歳 以上	不 明	
相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
訪問	51	37	14	0	3	8	31	9	0	92
電話	67	51	16	0	6	14	37	10	0	962

(3) 医療保護入院のための移送(法34条)

指定医の診察の結果、精神障害者であり、かつ直ちに入院させなければその者の医療及び保護を図る上で著しく支障が認められるものの、本人の治療同意が得られない場合、その家族等のうちいずれかの者の同意がある時は、医療保護入院をさせるために知事の権限で応急入院指定病院に移送することができる。

表9 - (3) 医療保護入院のための移送処理状況 (単位:件)

年度	区分	受付件数	指定医の診察件数	移送件数
平成30年度		0	0	0
令和元年度		0	0	0
令和2年度		0	0	0

(4) 精神保健福祉相談・訪問指導実施状況

精神保健福祉相談員や保健師等保健所職員による相談(面接・電話)、訪問援助を随時実施している。精神科嘱託医師による定例相談及び訪問指導は、月4回実施(うち1回は浦安市健康センターを会場として開催)しており、精神疾患とその治療や心の健康に関する相談等を受けている。

表9 - (4) - ア 精神科嘱託医による定例相談

実施日	時間	場所
毎月 第1 火曜日	午後1時30分～午後3時30分	市川健康福祉センター (市川保健所)
毎月 第2 月曜日	午後1時30分～午後3時30分	
毎月 第4 金曜日	午後1時30分～午後3時30分	
毎月 第1 金曜日	午後2時00分～午後4時00分	浦安市健康センター

表9 - (4) - イ 対象者の性・年齢 (単位:人)

性・年齢	実数	性			年 齢					延回数
		男	女	不明	20歳未満	20歳～39歳	40歳～64歳	65歳以上	不明	
区分										
平成30年度	235	130	105	0	14	66	113	38	4	705
令和元年度	280	147	131	2	14	82	141	39	4	694
令和2年度	213	115	97	1	16	51	105	38	3	648
市川市	146	67	78	1	7	32	73	32	2	462
浦安市	56	41	15	0	8	16	26	5	1	159
管外・不明	11	7	4	0	1	3	6	1	0	27
相談	102	46	55	1	13	24	45	17	3	204
訪問	111	69	42	0	3	27	60	21	0	444

- 1 同一人により相談を3回・訪問を2回した場合、相談実数1、訪問実数1、計2となり、延回数は5回となる。
- 2 電話相談は計上していない。

表9 - (4) - ウ 電話・メール相談延件数

(単位:件)

区分	性	計	男性	女性	不明
電話		4243	2464	1775	4
メール		0	0	0	0

表9 - (4) - エ 相談の種別(延数)

(単位:件)

区分	種別	総数	精神障害に関する相談				中毒性精神障害に関する相談			ギャンブルの相談	摂食障害の相談	心の健康相談	思春期の相談	老年期の相談	てんか	その他の相談
			関診する療科	社会復帰等	生活支援	その他の相談	アルコール	覚せい剤	その他の中毒							
	平成30年度	705	407	36	118	19	28	1	2	0	7	10	16	55	0	4
	令和元年度	694	451	6	83	28	23	6	0	2	0	8	17	68	0	2
	令和2年度	648	369	6	94	20	15	5	16	2	0	5	16	90	0	10
相談	計	204	101	1	19	18	3	3	2	2	0	5	11	29	0	10
	男	94	49	1	12	6	3	3	0	2	0	0	3	9	0	6
	女	109	52	0	7	12	0	0	2	0	0	4	8	20	0	4
	不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
訪問	計	444	268	5	75	2	12	2	14	0	0	0	5	61	0	0
	男	268	167	4	44	0	12	2	14	0	0	0	3	22	0	0
	女	176	101	1	31	2	0	0	0	0	0	0	2	39	0	0
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表9 - (4) - オ 援助の内容(延数)

(単位:件)

年度	種別	総数	医学的指導	受療援助	生活生活指導支援	社会復帰援助	紹介・連絡	関係機関調整	その他
平成30年度		1,151	80	103	169	13	207	432	147
令和元年度		1,074	77	93	176	13	222	427	66
令和2年度		999	69	149	165	6	186	351	73

(注) 援助内容は重複あり

表9 - (4) - カ 精神障害者の退院後支援相談対応件数

	支援計画対象者	支援計画に基づく支援者		
		本人同意あり	会議開催数	計画に基づく支援者
合 計	8	8	14	8
市川市	8	8	14	8
浦安市	0	0	0	0

(5) 地域精神保健福祉関係

地域の精神保健福祉の円滑な推進を目指し、措置入院の適切な運用と協力体制維持のため管内の精神科医療機関、警察署と連絡会を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため今年度は開催しなかった。また、家族会支援として家族会総会に出席した。平成30年度より開始された精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業について委託先の側面的支援を行った。

表9 - (5) - ア 会議・講演会等

会議・講演会等の名称	開催日	参加人数	対象者等

表9 - (5) - イ 家族教室・断酒教室・ボランティア講座・心の健康市民講座等

教室・講座等の名称	開催日	受講者数		内 容
		実件数	延件数	

表9 - (5) - ウ 組織育成

(単位 : 件)

種別 区分	総 数	家族会	断酒会	その他 (当事者グループ)
支援延件数	37	15	12	10

(6) 心神喪失者等医療観察法関係

「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律」で対象となる精神障害者に対し、医療機関・地域が連携して一体的なケアを提供するため、医療機関や保護観察所主催の処遇検討会議に参加し、地域においては訪問指導等の支援を実施している。

表9 - (6) 医療観察法に係る会議への参加 (単位:件)

会議種別	CPA会議	ケア会議	その他
参加回数	3	4	0

- ・平成17年から医療観察法が施行されたことに伴い、健康福祉センター(保健所)においても各種会議への参加等が求められている。
- ・「その他」は、CPA会議(Care Programe Approachの略)とケア会議以外の会議に参加した者を計上している。

10 肝炎治療特別促進事業

B型ウイルス性肝炎及びC型ウイルス性肝炎の治癒を目的として、平成20年度からインターフェロン治療、平成22年度から核酸アナログ製剤治療、平成23年度からインターフェロン3剤併用療法への医療費助成制度が開始され、窓口相談・申請手続き業務を行っている。平成26年度にはインターフェロンフリー治療が助成対象となり、助成対象薬剤が拡充されたことに伴い、対象者が増加している状況である。

表10 - (1) 肝炎治療特別促進事業受給者状況 (単位:人)

年度・市町村	治療 核酸アナログ 製剤	インターフェロン	インターフェロン フリー
平成30年度	272	1	98
令和元年度	263	-	71
令和2年度	295	1	39
市川市	245	1	27
浦安市	50	-	12

11 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業

B型・C型ウイルスに起因する肝がん・重度肝硬変患者の医療費の負担軽減を図りつつ、最適な治療を選択できるようにするための研究を促進する仕組みを構築することを目的として平成30年12月から助成が開始され、窓口相談・申請手続き業務を行っている。

表11 - (1) 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業参加者状況 (単位:人)

年度・市町村	治療 肝がん	重度肝硬変	総数
令和元年度	-	-	-
令和2年度	-	-	-
市川市	-	-	-
浦安市	-	-	-

1 2 難病対策事業

原因不明で治療方法が確立していない特定疾患 56 疾患の患者に対し、医療費の自己負担を助成していたが、「難病の患者に対する医療等に関する法律」（難病法）に基づく医療費助成制度が平成 27 年 1 月 1 日に施行された。それに伴いスモン、難治性肝炎のうち劇症肝炎・重症急性膵炎・プリオン病、重症多形滲出性紅斑以外は指定難病に移行し、対象疾患は 110 疾患に拡充され、同年 7 月には 306 疾患に、平成 29 年 4 月には 330 疾患に、平成 30 年 4 月には 331 疾患に、令和元年 7 月に 333 疾患に拡大した。

また、これらの患者やその家族が抱える医療や療養生活に関する問題等に対し、専門医による相談、保健師等による訪問指導や窓口相談を実施した。

(1) 特定疾患治療研究費受給者状況

表 1 1 - (1) 特定疾患治療研究費受給者状況 (単位 : 件)

疾 患 名	年度・市町村別		平成	令和	令和	市川市	浦安市
	平成	令和	30 年度	元年度	2 年度		
総 数	6	5	(-)	(-)	(-)	3 (-)	2 (-)
5 スモン	5	4	(-)	(-)	(-)	3 (-)	1 (-)
32 重症急性膵炎	1	1	(-)	(-)	(-)	- (-)	1 (-)

(2) 指定難病医療費助成制度受給者状況

表 1 1 - (2) 指定難病医療費助成制度受給者状況

(単位 : 件)

疾患名	年 度・市町村別				
	平成 30 年度	令和 元年度	令和 2 年度	市川市	浦安市
総 数	3,803 (-)	4,022 (-)	4,485 (-)	3,373 (-)	1,112 (-)
1 球脊髄性筋萎縮症	7 (-)	6 (-)	7 (-)	5 (-)	2 (-)
2 筋萎縮性側索硬化症	46 (-)	53 (-)	59 (-)	49 (-)	10 (-)
3 脊髄性筋萎縮症	2 (-)	2 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)
5 進行性核上性麻痺	31 (-)	31 (-)	41 (-)	31 (-)	10 (-)
6 パーキンソン病	542 (-)	556 (-)	588 (-)	423 (-)	165 (-)
7 大脳皮質基底核変性症	22 (-)	28 (-)	25 (-)	18 (-)	7 (-)
8 ハンチントン病	2 (-)	2 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)
10 シャルコー・マリー・ トゥース病	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
11 重症筋無力症	89 (-)	96 (-)	101 (-)	71 (-)	30 (-)
13 多発性硬化症/視神経脊髄炎	82 (-)	87 (-)	95 (-)	72 (-)	23 (-)
14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎/ 多巣性運動ニューロパチー	13 (-)	14 (-)	16 (-)	10 (-)	6 (-)
15 封入体筋炎	1 (-)	2 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
17 多系統萎縮症	31 (-)	39 (-)	46 (-)	28 (-)	18 (-)
18 脊髄小脳変性症	103 (-)	100 (-)	102 (-)	80 (-)	22 (-)
19 ライソゾーム病	7 (-)	5 (-)	5 (-)	3 (-)	2 (-)
21 ミトコンドリア病	7 (-)	7 (-)	7 (-)	6 (-)	1 (-)
22 もやもや病	40 (-)	47 (-)	56 (-)	47 (-)	9 (-)

疾患名 下段：重症（内数）	年 度・市町村別				
	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	市川市	浦安市
23 プリオン病	2 (-)	- (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
26 HTLV-1 関連脊髄症	3 (-)	4 (-)	4 (-)	3 (-)	1 (-)
28 全身性アミロイドーシス	8 (-)	10 (-)	15 (-)	12 (-)	3 (-)
30 遠位型ミオパチー	- (-)	2 (-)	3 (-)	2 (-)	1 (-)
34 神経線維腫症	19 (-)	18 (-)	19 (-)	16 (-)	3 (-)
35 天疱瘡	13 (-)	10 (-)	9 (-)	8 (-)	1 (-)
37 膿疱性乾癬（汎発型）	2 (-)	4 (-)	4 (-)	3 (-)	1 (-)
38 スティーヴンス・ジョンソン 症候群	1 (-)	2 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
39 中毒性表皮壊死症	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
40 高安動脈炎	30 (-)	29 (-)	28 (-)	17 (-)	11 (-)
41 巨細胞性動脈炎	3 (-)	5 (-)	10 (-)	6 (-)	4 (-)
42 結節性多発動脈炎	16 (-)	13 (-)	17 (-)	16 (-)	1 (-)
43 顕微鏡的多発血管炎	27 (-)	27 (-)	27 (-)	22 (-)	5 (-)
44 多発血管炎性肉芽腫症	6 (-)	7 (-)	8 (-)	5 (-)	3 (-)
45 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	13 (-)	16 (-)	20 (-)	15 (-)	5 (-)
46 悪性関節リウマチ	43 (-)	44 (-)	43 (-)	32 (-)	11 (-)
47 バージャー病	10 (-)	8 (-)	9 (-)	8 (-)	1 (-)
48 原発性抗リン脂質抗体症候群	- (-)	- (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
49 全身性エリテマトーデス	297 (-)	313 (-)	319 (-)	232 (-)	87 (-)

疾患名 下段：重症（内数）	年 度・市町村別				
	平成 30 年度	令和 元年度	令和 2 年度	市川市	浦安市
50 皮膚筋炎/多発性筋炎	86 (-)	91 (-)	99 (-)	74 (-)	25 (-)
51 全身性強皮症	113 (-)	111 (-)	116 (-)	90 (-)	26 (-)
52 混合性結合組織病	38 (-)	39 (-)	44 (-)	26 (-)	18 (-)
53 シェーグレン症候群	52 (-)	56 (-)	63 (-)	48 (-)	15 (-)
54 成人スチル病	14 (-)	17 (-)	23 (-)	18 (-)	5 (-)
55 再発性多発軟骨炎症	4 (-)	2 (-)	2 (-)	0 (-)	2 (-)
56 ベーチェット病	56 (-)	57 (-)	65 (-)	48 (-)	17 (-)
57 特発性拡張型心筋症	83 (-)	78 (-)	81 (-)	70 (-)	11 (-)
58 肥大型心筋症	17 (-)	18 (-)	18 (-)	13 (-)	5 (-)
60 再生不良性貧血	29 (-)	34 (-)	34 (-)	28 (-)	6 (-)
61 自己免疫性溶血性貧血	3 (-)	5 (-)	8 (-)	6 (-)	2 (-)
62 発作性夜間ヘモグロビン尿症	4 (-)	4 (-)	4 (-)	4 (-)	- (-)
63 特発性血小板減少性紫斑病	76 (-)	82 (-)	98 (-)	79 (-)	19 (-)
64 血栓性血小板減少性紫斑病	1 (-)	2 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)
65 原発性免疫不全症候群	11 (-)	9 (-)	12 (-)	9 (-)	3 (-)
66 IgA 腎症	52 (-)	48 (-)	69 (-)	52 (-)	17 (-)
67 多発性嚢胞腎	54 (-)	64 (-)	78 (-)	59 (-)	19 (-)
68 黄色靭帯骨化症	18 (-)	20 (-)	25 (-)	21 (-)	4 (-)
69 後縦靭帯骨化症	90 (-)	95 (-)	113 (-)	87 (-)	26 (-)

疾患名 下段：重症（内数）	年 度・市町村別				
	平成 30 年度	令和 元年度	令和 2 年度	市川市	浦安市
70 広範脊柱管狭窄症	10 (-)	11 (-)	11 (-)	9 (-)	2 (-)
71 特発性大腿骨頭壊死症	90 (-)	87 (-)	95 (-)	76 (-)	19 (-)
72 下垂体性 ADH 分泌異常症	13 (-)	14 (-)	16 (-)	13 (-)	3 (-)
74 下垂体性 PRL 分泌亢進症	2 (-)	4 (-)	4 (-)	4 (-)	0 (-)
75 クッシング病	2 (-)	3 (-)	4 (-)	4 (-)	- (-)
77 下垂体性成長ホルモン症 分泌亢進	19 (-)	19 (-)	21 (-)	13 (-)	8 (-)
78 下垂体前葉機能低下症	67 (-)	69 (-)	74 (-)	52 (-)	22 (-)
79 家族性高コレステロール血症 （ホモ接合体）	1 (-)	1 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
81 先天性副腎皮質酵素欠損症	3 (-)	3 (-)	3 (-)	2 (-)	1 (-)
82 先天性副腎低形成症	- (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
83 アジソン病	2 (-)	2 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)
84 サルコイドーシス	42 (-)	43 (-)	48 (-)	37 (-)	11 (-)
85 特発性間質性肺炎	70 (-)	89 (-)	84 (-)	64 (-)	20 (-)
86 肺動脈性肺高血圧症	15 (-)	15 (-)	19 (-)	15 (-)	4 (-)
88 慢性血栓塞栓性肺高血圧症	21 (-)	22 (-)	24 (-)	22 (-)	2 (-)
89 リンパ脈管筋腫症	5 (-)	4 (-)	7 (-)	5 (-)	2 (-)
90 網膜色素変性症	131 (-)	132 (-)	132 (-)	103 (-)	29 (-)
92 特発性門脈圧亢進症	1 (-)	2 (-)	1 (-)	0 (-)	1 (-)
93 原発性胆汁性肝硬変	66 (-)	56 (-)	60 (-)	49 (-)	11 (-)

疾患名 下段：重症（内数）	年 度・市町村別				
	平成 30 年度	令和 元年度	令和 2 年度	市川市	浦安市
94 原発性硬化性胆管炎	2 (-)	3 (-)	6 (-)	5 (-)	1 (-)
95 自己免疫性肝炎	10 (-)	11 (-)	16 (-)	12 (-)	4 (-)
96 クローン病	174 (-)	191 (-)	217 (-)	164 (-)	53 (-)
97 潰瘍性大腸炎	546 (-)	585 (-)	687 (-)	518 (-)	169 (-)
98 好酸球性消化管疾患	1 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)	2 (-)
99 慢性特発性偽性腸閉塞症	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
106 クリオピリン関連周期熱症候群	- (-)	- (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
107 若年性突発性関節炎	- (-)	2 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
111 先天性ミオパチー	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
113 筋ジストロフィー	11 (-)	12 (-)	16 (-)	10 (-)	6 (-)
116 アトピー性脊椎炎	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
117 脊髄空洞証	0 (-)	2 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
124 皮質下梗塞と白質脳症を伴う 常染色体優性脳動脈症	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
127 前頭側頭葉変性症	6 (-)	7 (-)	9 (-)	8 (-)	1 (-)
129 痙攣重積型（二相性）急性脳症	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
137 限局性皮質異形成	- (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
141 海馬硬化を伴う内側側頭葉 てんかん	- (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
144 レノックス・ガストー症候群	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
145 ウエスト症候群	2 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)	2 (-)

疾患名 下段：重症（内数）	年 度・市町村別				
	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	市川市	浦安市
153 難治頻回部分発作重積型 急性脳炎	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
157 スタージ・ウェーバー症候群	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
158 結節性硬化症	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
159 色素性乾皮症	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
160 先天性魚鱗癬	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
162 類天疱瘡 （後天性表皮水疱症を含む。）	10 (-)	8 (-)	14 (-)	13 (-)	1 (-)
163 特発性後天性全身性無汗症	- (-)	- (-)	3 (-)	3 (-)	- (-)
166 弾性繊維性仮性黄色腫	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
167 マルフアン症候群	6 (-)	5 (-)	6 (-)	5 (-)	1 (-)
171 ウィルソン病	4 (-)	4 (-)	3 (-)	3 (-)	- (-)
179 ウィリアムズ症候群	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
191 ウェルナー症候群	- (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
193 プラダー・ウィリ症候群	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
208 修正大血管転移症	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
209 完全大血管転位症	2 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
210 単心室症	- (-)	- (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
215 ファロー四徴症	1 (-)	2 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
216 両大血管右室起始症	- (-)	1 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)
217 エプスタイン病	- (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)

疾 患 名 下段：重症（内数）	年 度・市町村別				
	平成 30 年度	令和 元年度	令和 2 年度	市川市	浦安市
220 急速進行性糸球体腎炎	3 (-)	3 (-)	5 (-)	3 (-)	2 (-)
221 抗糸球体基底膜腎炎	- (-)	- (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
222 一次性ネフローゼ症候群	31 (-)	44 (-)	52 (-)	38 (-)	14 (-)
223 一次性膜性増殖性糸球体腎炎	2 (-)	4 (-)	3 (-)	3 (-)	0 (-)
224 紫斑病性腎炎	6 (-)	4 (-)	5 (-)	3 (-)	2 (-)
226 間質性膀胱炎（ハンナ型）	- (-)	3 (-)	3 (-)	2 (-)	1 (-)
227 オスラー病	2 (-)	4 (-)	4 (-)	2 (-)	2 (-)
229 肺胞蛋白症 （自己免疫性又は先天性）	- (-)	3 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)
235 副甲状腺機能低下症	- (-)	- (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
236 偽性副甲状腺機能低下症	2 (-)	2 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
238 ビタミン D 抵抗性くる病 /骨軟化症	1 (-)	1 (-)	0 (-)	- (-)	- (-)
240 フェニルケトン尿症	2 (-)	2 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)
251 尿素サイクル異常症	2 (-)	3 (-)	3 (-)	2 (-)	1 (-)
266 家族性地中海熱	1 (-)	1 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
271 強直性脊椎炎	8 (-)	12 (-)	15 (-)	13 (-)	2 (-)
276 軟骨無形成症	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
281 クリップペル・トレノネー・ ウェーバー症候群	3 (-)	4 (-)	4 (-)	3 (-)	1 (-)
283 後天性赤芽球癆	1 (-)	2 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)

疾患名 下段：重症（内数）	年度・市町村別				
	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	市川市	浦安市
288 自己免疫性後天性凝固因子 欠乏症	1 (-)	2 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)
289 クロンカイト・カナダ症候群	1 (-)	1 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
296 胆道閉鎖症	4 (-)	5 (-)	5 (-)	2 (-)	3 (-)
297 アラジール症候群	- (-)	- (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
300 IgG4 関連疾患	10 (-)	17 (-)	17 (-)	13 (-)	4 (-)
301 黄斑ジストロフィー	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
302 レーベル遺伝性視神経症	2 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
304 若年発症型両側性感音難聴	- (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
306 好酸球性副鼻腔炎	44 (-)	47 (-)	71 (-)	43 (-)	28 (-)
326 大理石骨病	- (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
330 先天性気管狭窄症 / 先天性声門下狭窄症	1 (-)	1 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)
331 特発性多中心性 キャスルマン病	2 (-)	3 (-)	5 (-)	4 (-)	1 (-)

() は、重症件数で内数

(3) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況

表 1 1 - (3) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況

(単位：人)

年度	総数	市川市	浦安市
平成 30 年度	24	16	8
令和元年度	30	19	11
令和 2 年度	33	21	12

(4) 難病相談事業

ア 在宅療養支援計画策定・評価事業

表 1 2 - (4) - ア 在宅療養支援計画策定・評価会議実施状況 (単位:人)

区分 年度	支援計画 策定 実施件数	支援計画 評価 実施件数	構 成 員					
			専門医	家庭医	看護師	理学療法士	保健師	その他
平成 30 年度	9	9	1	2	14	3	9	55
令和元年度	5	2	4	1	11	5	5	35
令和 2 年度	0	0	0	0	0	0	0	0

イ 訪問相談事業

(ア) 訪問相談員派遣事業

表 1 2 - (4) - イ - (ア) 訪問相談員派遣事業実施状況

区分 年度	人 数	回 数	実 人 員	延 人 員
平成 30 年度	0	0	0	0
令和元年度	0	0	0	0
令和 2 年度	0	0	0	0

(イ) 訪問相談員育成事業

表12-(4)-イ-(イ) 訪問相談員育成事業実施状況

区分 年度	月 日	主 な 内 容	職 種	人 数
平成30年度	平成30年 12月20日	講演会 「難病患者の病院から在宅ケア まで～ALSを中心に～」 講師：吉野内科・神経内科医院 理学療法士 浅川 孝司氏	訪問看護師 ・ケアマネ ・行政	35人
令和元年度	令和2年 2月21日	研修会 1) 講演 「在宅人工呼吸器使用者 の災害時個別支援計画」 講師：東京都医学総合研 究所 難病ケア看護 主席 研究員 小倉朗子氏 2) 情報提供 「台風15号における在宅 人工呼吸器使用者の実際」 講師：日本ALS協会 千葉県支部 事務局長 大山孝二氏 3) グループワーク(各機 関の取組等)	訪問看護師 ・ケアマネ ・行政	13人
令和2年度	-	-	-	-

ウ 医療相談事業

表12-(4)-ウ 医療相談事業実施状況

実施日	参加 人数	実施会場	対象疾患	実施内容	従事者 人数
-	-	-	-	-	-

エ 訪問指導事業

表12-(4)-エ 訪問指導事業実施状況(疾患別) (単位：件)

疾 患 名	平成30年度	令和元年度	令和2年度
総 数	24	29	0
筋萎縮性側索硬化症	21	22	0
多系統萎縮症	2	2	0
その他	1	5	0

才 訪問診療等事業

表12-(4)-才 訪問診療等事業実施状況 (単位:人)

区分 年度	指導人数		実施方法	従事者人数					
	実 人 員	延 人 員		専 門 医	主 治 医	看 護 師	理 学 療 法 士 等	保 健 師	そ の 他
平成30年度									
令和元年度	1	1	訪問リハビリ				1	1	
令和2年度									

(注) 訪問リハビリテーションも含む。

カ 窓口相談事業

表12-(4)-カ 相談内容 (単位:人)

内 容	平成30年度	令和元年度	令和2年度
相談者数 (延)	122	54	17
申請等	72	23	15
医療	10	11	6
家庭看護	4	5	5
福祉制度	7	4	1
就労	1		1
就学			
食事・栄養	5		1
歯科			
その他	23	30	3

13 受動喫煙対策

健康増進法により、令和元年7月1日に子どもや患者等が主な利用者となる施設は原則敷地内禁煙となった。また、令和2年4月1日から多くの人を利用する全ての施設において原則屋内禁煙となる。施設からの問合せや県民からの苦情等に基づく助言・指導等を行うとともに、指導によって改善が認められない場合等必要に応じて立入検査を実施する。

表13 - (1) - ア 問合せ・苦情届出状況

区分 年度	件 数	内 訳				
		第一種 施設	第二種 施設	喫煙目的 施設	旅客運送 事業	規制対象外
令和2年度	109		103	2		4

表13 - (1) - イ 立入検査状況

区分 年度	件 数	内 訳				
		第一種 施設	第二種 施設	喫煙目的 施設	旅客運送 事業	規制対象外
令和2年度						

1 4 市町村支援

広域的な視点から、市事業の円滑な推進と向上が図られるよう会議等に参加した。

(1) 市町村への支援状況

表 1 4 - (1) 市町村への支援状況

項目 市町村	会 議 ・ 連 絡				技 術 的 支 援		
	会 議 名	回 数	職 種	主 な テ ー マ	事 業 名	回 数	職 種
市 川 市	市川市食育関係機 関連絡会	1	課	市食育推進計画の説明 各機関の事業実績及び 計画の報告			
	市川市自殺対策関 係機関連絡会	1	課	市の自殺の現状と計画 について			
	市川市自立支援協 議会	1	精	地域の障害者等への支 援体制の整備に関する 協議			
	市川市基幹相談支 援センター運営協 議会	1	精	基幹相談支援センター に関する協議、事業実 績の検証等			
	個別支援会議	0	精	処遇検討会議			
浦 安 市	健康うらやす 21 第 2 次推進検討委員会	0	医	健康うらやす 21 計画の 進捗管理			
	浦安市学校給食セ ンター運営会議(書 面開催)	2	栄	学校給食センターの運 営についての報告と意 見交換			
	浦安市いのちとこ ころの支援対策協 議会	1	課	市の自殺の現状と対策 について			
	個別支援会議	2	精	処遇検討会議			

* 職種：医（所長）、次（次長）、課（課長）、保（保健師）、栄（栄養士）、精（精神
保健福祉相談員）、事（一般行政）